

令和4年度第1回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会 議事録

日時・場所： 令和4年4月5日（火）13：30～14：50 教授会室

出席者： 廣川理事長（議長）、宮川副理事長、山根理事、安原理事、高橋理事、井手環境科学研究院長、南川先端工学研究院長、棚瀬人間文化学研究院長、伊丹人間看護学研究院長、村上環境科学部長、徳満工学部長、京楽人間文化学部長、糸島人間看護学部長、八里事務局次長、遠山委員、澤委員、矢吹委員

事務局： 山田総務課長、高木財務課長、寺村経営企画課長、川分学生・就職支援課長、郡田教務課長、山中地域連携・研究支援課長、出口高等専門学校開設準備室長、前田課長補佐、藤居主幹

議事に先立ち、遠山委員への辞令交付、出席者の自己紹介があった。

令和3年度第9回公立大学法人滋賀県立大学教育研究評議会議事録（案）について、報告事項2「優秀職員の表彰について」に記載されている「（資料25頁）」を削除することとして承認された。

次に、廣川理事長から「2022年度を始めるにあたって」資料に基づき説明があった。

議 題

審議事項

- 1 教育研究評議会の委員について
廣川理事長から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 2 名誉教授称号の授与について
名誉教授称号授与対象者として推薦のあった西田隆義、金谷健、バラチャンドラン ジャヤデワン、安田寿彦の4名について、名誉教授の称号を授与することとされた。
- 3 教育研究評議会からの理事長選考会議委員の選出について
山田総務課長より資料に基づき説明があり、学内委員について、令和3年4月5日決定の委員を選出しない研究院の輪番により、令和4年度は人間看護学研究院長がこれに当たるため、環境科学研究院長、先端工学研究院長、および人間文化学研究院長を選出することが承認された。
なお、学外委員については6月選出することで承認された。
- 4 公立大学法人滋賀県立大学入学試験委員会規程の一部改正について
郡田教務課長より資料に基づき説明があり、大学院入学試験について、現行規定の審議事項に加え、あらためて試験区分、各学部・研究科における委員会の設置について、審議の結果、原案のとおり承認された。

[主な意見・質疑等]

- ・これまで大学と大学院は別組織のため一緒に議論できないと言われてきたが、どのような整理を行ったのか。

→これまで大学院教務連絡会があり、そこで大学院入試については議論してきた。しかし、昨年4月の教教分離に伴い大学院教務連絡会が廃止されたことにより、入学試験委員会で取扱うこととした。

なお、大学院入試に関する規定について、近隣の公立大学を参考にした。

- ・第4条第3項、第4項の規定について、各学部、各研究科で入試委員会の内規を定めるということか。

→各学部、各研究科で内規を定めるということである。

- 5 公立大学法人滋賀県立大学における安全保障輸出管理規程改正について
山中課長から資料に基づき説明があり、原案のとおり承認された。

[主な意見・質疑等]

- ・周知徹底は、どのように行うのか。

→教員について、本学では対象となる者はいない。研究者で1名該当となる者がいるが、今回の改正による確認対象になっていないことを経産省に確認している。

また、4月15日に主に理系の教員を対象に研修会を開催する予定である。

報告事項

- 1 新型コロナウイルス感染症にかかる第41回危機対策本部本部員会議について
廣川理事長より資料に基づき説明があった。

- 2 人事異動について
廣川理事長、山田総務課長より資料に基づき報告があった。

- 3 客員教員の委嘱について
安原研究・評価担当理事より資料に基づき報告があった。

- 4 客員研究員の受入について
村上環境科学部長より資料に基づき報告があった。

- 5 令和4年度予算重点事項について
高木財務課長より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・工学部の希望として、部品の調達が可能となるなどの理由で、機器を更新する必要がある場合、その費用について、リースという手法を検討してほしい。

- ・高等専門学校設置に係る予算について、準備費として5,500万円程度予算化され、運営交付金収入として3,600万円程になっているが、その差額は法人が負担するのか。

→運営交付金収入とは別に補助金収入があるため法人の負担はない

- ・高等専門学校開設準備室が設置されたことに伴い、その進捗状況は、当評議会で情報共有されるのか。

→大学の運営とは別ものであるが、評議会に必要な事項については情報提供を行っていく。

また、カリキュラム等の作成など議論いただく場合もある。

- 6 学生の退学・休学・復学について
山根教育・学生支援担当理事より資料に基づき報告があった。

[主な意見・質疑等]

- ・進路再考について、どういう方向に向かっているのか。
→就職を考える場合や、病気療養も含まれるが休学して進路を考えるといったものである。
- ・経済的理由による退学・休学について、その実態はどういうものか。
→コロナによる経済的理由の退学・休学はこれまでにない。学費を貯めるために一旦休学するというものである。

7 令和4年度各入学試験の結果概要について
郡田教務課長より資料に基づき報告があった。

- 8 各委員会の結果の概要について
- (1) 令和3年度第2回コンプライアンス委員会
 - (2) 令和3年度第12回衛生委員会
 - (3) 令和3年度第3回広報戦略委員会
 - (4) 令和3年度第3回内部質保証推進委員会
 - (5) 令和3年度第3回滋賀県立大学研究推進委員会
 - (6) 令和3年度第8回、第9回および第10回入学試験委員会
 - (7) 令和3年度第8回および第9回国際交流委員会

9 令和4年度各委員会委員名簿について
山田総務課長より資料に基づき報告があった。